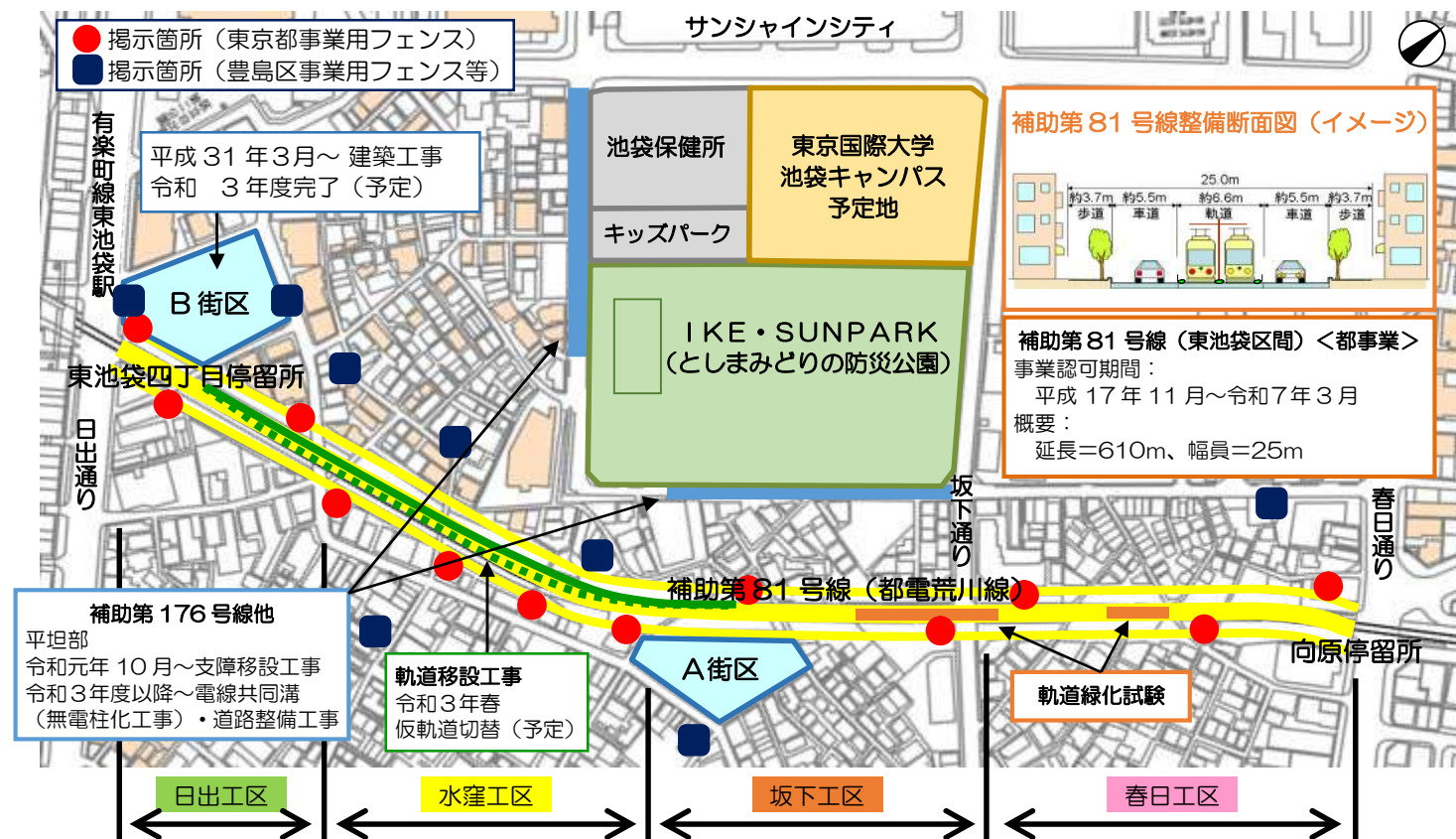


東京都・豊島区よりお知らせ 東池袋地区補助第81号線 周辺工事について

補助第81号線やIKE・SUNPARKの整備にあたり、日頃より周辺にお住いの皆さまには事業へのご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

2018年（平成30年）10月より、東京都、豊島区及び各事業者と月に一度の工事調整を行い、振動や騒音が発生するおそれのある工事予定を皆さまにお知らせしております。詳細につきましては、各月の工事予定等を以下の箇所（図中●●）に掲示しておりますので、ご覧ください。



再開発事業によって2019年（平成31年）3月に竣工したA街区のマンション



盤下工事が完了した2020年（令和2年）10月現在の補助第176号線



2020年（令和2年）7月に造幣局跡地に一部開園した防災公園の“IKE・SUNPARK”

【お問い合わせ先】



東京都 第二市街地整備事務所 事業課 まちづくり推進担当
電話：03-5389-8232 担当：川岸、藤本
豊島区 都市整備部 地域まちづくり課 事業第一グループ
電話：03-3981-0489 担当：福寿、塩田、細谷

東池袋地区補助第81号線 沿道まちづくり 協議会ニュース

第15号

（令和2年10月）



発行：東池袋地区補助第81号線
沿道まちづくり協議会
企画編集：東京都・豊島区
編集協力：(株)首都圏総合計画研究所
<http://higasiike81.starfree.jp/>

東池袋4・5丁目地区

81まちづくりフェスタ！2020は中止いたします

日頃より「東池袋地区補助第81号線沿道まちづくり協議会」活動へのご支援を頂き、誠にありがとうございます。

協議会では、2011年（平成23年）より9年間に渡って毎年夏に「東池袋4・5丁目地区まちづくりフェスタ！」を沿道まちづくりの一環として開催してきましたが、本年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、誠に残念ながら開催を中止いたします。

また、当フェスタは、都市計画道路補助第81号線（東池袋地区）の工事の進捗に伴い、昨年度の行事を最後とすることにいたしました。そこで、当ニュースでは、この9年間に渡って、皆さまのご協力を得て、開催してきたフェスタの歩みを掲載いたします。

東京都・豊島区よりお知らせ 東池袋地区「補助第81号線と沿道まちづくり」報告会について

本年の報告会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、書面での報告とさせていただきます。報告資料は、11月頃に皆さまの郵便ポストに投函させていただきます。

協議会のホームページを更新しています！！

沿道まちづくり協議会では、活動の記録や最新の情報について、ホームページにて更新しています。詳しくは、以下のURLをご覧ください。

URL：<http://higasiike81.starfree.jp/>



QRコード読み取り機能のある携帯電話等をお持ちの方は、QRコードを読み込み、アクセスしてください。



81 東池袋4・5丁目地区 まちづくりフェスタ！2011～2019 の歩み

～開催の目的～

当イベントは、東池袋地区で事業中である都市計画道路補助第81号線沿道にお住まいの皆さまを対象に、「協議会」「東京都」「豊島区」の3者が実施主体となり、補助第81号線の整備に向けた、**沿道まちづくりへの気運向上、沿道まちづくりに関する意見の受付、沿道まちづくりの周知等**を目的として開催してきました。

2011年（平成23年）より会場は都市計画道路の事業用地内で行ってきました。

～数字で振り返る9年間～

イベントの開始当初は、ブースの数も少なかったのですが、回を重ねるとともに事業用地が広がり、出展のブース数も増加してきました。

来場された方からのご寄付や、飲食ブースでの売上金は、東日本大震災の復興支援として、宮城県南三陸町へ寄付いたしました。

皆さまのご協力により、9回の合計で約45万円の支援を行うことができました。



区分	開催年	最高気温	ブース数	宮城県南三陸町への義援金
第1回	2011年	30℃	9	¥34,862-
第2回	2012年	33℃	10	¥27,660-
第3回	2013年	33℃	15	¥44,196-
第4回	2014年	26℃	15	¥48,649-
第5回	2015年	30℃	20	¥30,697-
第6回	2016年	27℃	16	¥26,020-
第7回	2017年	34℃	16	¥39,556-
第8回	2018年	35℃	17	¥118,833-
第9回	2019年	27℃	19	¥82,030-

～フェスタによるまちづくりへの効果～

1. 夏の定番イベントへ

来場者は、回を重ねるごとに多くなっていきました。特にミニSLの乗車体験を楽しみにしている小さな子ども連れのご家族が、年々増えているように見受けられました。補助第81号線整備に伴い、沿道での再開発等、まちづくりが進んできたことも要因だと思われます。

2. 官民一体となったフェスタづくりに

毎回多くの団体に、フェスタにご協力頂きました。近年はA街区（東池袋5丁目19番地）やB街区（東池袋4丁目2番地）での再開発事業に関わっている事業者さんが加わるなど、より官民一体となったまちづくりフェスタとなりました。

3. フェスタが地域交流の場に

昨年は、東池袋郵便局さんから、常日頃のお客様である地元の皆さまと違った形で接したいということで参加の申し入れがあったように、当フェスタが地域交流の大切な場となってきたと思います。

4. 東日本大震災の復興支援

東日本大震災のあった2011年（平成23年）より、毎回東北の名物である味覚を味わえるブースを設け、東日本大震災の復興を支援してきました。

5. 道路整備後の賑わいや景観づくりのイメージを体感

道路予定地でのJAZZの演奏、ジャグリング、よさこい、オープンカフェを彷彿させる休憩エリアを設け、地域の皆さまとの協働により、まちづくりの機運を醸成できたと思います。

まちづくりフェスタを振り返って 富樫泰明 協議会会長

フェスタを9年間。関係者各位には、大変お世話になりました。もう1回開催すると10回目でしたが、このコロナ禍の影響で誠に残念です。

今後も補助第81号線沿道の皆様には、フェスタを通じたまちづくりへのご理解を引き続き頂戴したいと存じます。

補助第81号線整備は、都電荒川線の工事等々、少々遅れていますが、早期に完了して頂き、沿道の皆様と一緒に、お祝いしたいと思います。



まちづくりフェスタを振り返って 齋藤信江 協議会副会長

普段は、工事中で入れない場所にもひとが集まり賑やかになり、学生時代の文化祭のようでした。

生活関連情報が、気軽に入手、相談できた機会でした。なかなか体験できない火災時の煙避難、消防署、警察署の参加等で、大人も子どもも防災について学ぶ事ができました。

この地域の今昔写真展示で、防災に強い安全、安心のまちに変わっていかうとする「まちづくり」をご理解頂けた良い機会でもあったと思います。



～写真で振り返る9年間～



第1回フェスタの様子。当時は、都電の片側（東池袋四丁目側）のみで開催していました。

フェスタでは、まちづくりに関する情報発信として、多くのパネルを設置しました。



炎天下の中、多くの来場者が焼きそばやかき氷なども楽しんでおられました。オープンカフェのような雰囲気も定番化していきました。

都電と並走したミニSLは子ども達に大人気でした。小さな子ども連れのご家族が年々増えてきたのも当フェスタの特徴でした。



大学生によるJAZZの演奏、豊島区長による開会のご挨拶、宮城県南三陸町からの海産物の販売など、毎回多くの方々にご協力頂きました。

